

報道各位

TOKYO FM、CEATEC JAPAN 2011にて V-LOW マルチメディア放送の展示を実施

株式会社エフエム東京(東京都千代田区、代表取締役社長：富木田道臣、以下「TOKYO FM」)は、10月4日(火)～8日(土)、幕張メッセにて開催される「CEATEC JAPAN 2011」内のデジタルネットワークステージ/ビジネス&ソサエティゾーン(ブース番号 5B82)にて、V-LOW マルチメディア放送の市販端末プロトタイプ・受信用小型アンテナの展示、および「V-LOW マルチメディア放送のある暮らし」と題したビデオの放映等を実施致します。

V-HIGH マルチメディア放送の開始も間近に控え、V-LOW マルチメディア放送の制度整備のほうも大詰めを迎えております。V-HIGH マルチメディア放送は、全国一律の放送であるのに対し、V-LOW マルチメディア放送は、地域別放送(東阪名は広域、他は県域)であり、地域密着型です。東日本大震災を機に、放送による安心安全情報のあり方が問われていますが、V-LOW マルチメディア放送は、その地域密着型の特性を活かした安心安全情報の配信に適した放送としての役割も期待されています。また2009年10月には、TOKYO FMを中心として、全国6地域に、ソフト事業社の連合体であるマルチメディア放送株式会社を設立しました。3セグメントという豊富な帯域を利用した放送サービスに、既存放送事業者以外の新規企業の参加を促し、今までの放送にない新しいサービス開発にも取り組んでいます。今回の展示では、「安心安全情報」、「地域密着」、「既存放送事業者以外の新規参入企業」の3つをコンセプトに、市販受信端末のプロトタイプの展示などを通し、放送開始が直前に迫ったV-LOW マルチメディア放送の息吹を感じ取って頂けたらと考えております。

展示内容は以下の通りです。

1. **マルチメディア放送受信端末(参考出展 協力:山形カシオ(株))**
 - ①デジタルフォトフレーム(7inch カラー液晶、動画やダウンロードサービス対応)
 - ②安心安全端末(5inch 白黒液晶、間欠受信技術で長時間バッテリー駆動実現)
2. **V-LOW 受信アンテナの展示(参考出展 協力:山形カシオ(株)、TDK(株))**

V-LOW 受信が可能な内蔵型アンテナ
3. **データ放送コンテンツマネジメントシステム**

郵便番号を活用した電子チラシ配信デモンストレーション(協力:クワトロメディア(株)、(株)共同販促)
4. **「V-LOW マルチメディア放送のある暮らし」と題したビデオの放映**

視聴者、広告主、そしてコンテンツプロバイダのV-LOW マルチメディア放送利用イメージビデオ
5. **観光案内デジタルサイネージデモンストレーション**

観光地に設置しているデジタルサイネージを想定したタッチパネル式観光案内(協力:(株)昭文社)

V-LOW マルチメディア放送受信端末の紹介ページ

<http://www.yamagata-casio.co.jp/news/mm/index.html>

また TOKYO FM は、以下のコンファレンスも開催します。

■**地域密着・安心安全「V-LOW マルチメディア放送の全貌」**

開催日時:10月5日(水) 11:00～13:00

開催場所:国際会議場1階 102会議室